

サビキラーラバーロック（1液性）塗装仕様例

塗装環境：温度5℃以上 湿度85%以下
(ラバーロックは-5℃以上)

1液性シリコン塗料『サビキラーラバーロック』は、サビの有無に関わらずご使用いただけます。サビていない箇所には撥水性、耐候性、耐薬品性、絶縁性に優れた強力サビ予防として。すでにサビてしまった場合には『水性サビ転換塗料サビキラーPRO』との併用することで、強力かつ徹底的にサビの進行を止め再発を防止します。

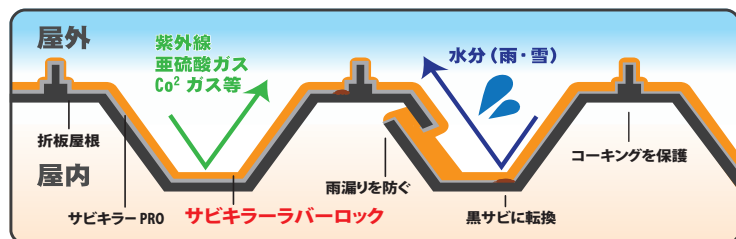
工程	塗料系統	塗料名	塗回数	塗り重ね乾燥時間 (23℃)	標準塗分量 (kg/m ² /回)	標準膜厚 (μm/回)	希釈率(%) (重量比)	施工方法
サビキラーPRO 下塗り（サビがあり下塗りをする場合）※1								
素地調整	発錆部、浮塗膜、劣化膜がある場合は、電動工具・ケレンハンマー・皮スキ等でケレン除去し粉塵を清掃すること。塩分、油分を除去し完全乾燥させる。3種Aケレン以上							
アンダーコート	特殊水性錆転換塗料	サビキラーPRO	1	3時間以上	0.07～0.09		100	刷毛・ローラー スプレーガン※2
工程1	特殊水性錆転換塗料	サビキラーPRO	1	3時間以上	0.14～0.18	30～40	0～5	
工程2	特殊水性錆転換塗料	サビキラーPRO	1	8時間以上	0.14～0.18	30～40	0～5	
ラバーロック標準塗装仕様（サビがない場合はアンダーコート・工程1～2は不要）								
工程3	シリコンゴム塗料	ラバーロック	1	3時間以上	0.25～0.30	110	0～5	刷毛・ローラー スプレーガン※3
工程4	シリコンゴム塗料	ラバーロック	1		0.25～0.30	110	0～5	

※1 本仕様は標準仕様であり、サビの状況により塗装回数が増加することがあります。詳しくは別途サビキラーPRO塗装仕様書をご参照ください。

※2 スプレーガンの場合は希釈率は10～15%。

※3 スプレーガンの場合は希釈率は10～15%。高圧型スプレーを推奨。

【折板屋根でのサビキラーラバーロック使用例】



ラバーロックを塗装することにより、鉄骨構造物の繋ぎ目からの水分の侵入を防ぎ強力な防錆効果を発揮します。

また、耐候性・耐薬品性にも優れ、紫外線や亜硫酸ガスなどから鉄部を保護します。

季節や気温による金属の伸縮、橋梁などの激しい振動のある場所でも塗膜が割れることなく、しっかりと素地に追従します。

上記図はサビがあり、下塗りにサビキラープロに上塗りにラバーロックを施工したイメージ。

サビキラーラバーロック（1液性）製品仕様

弊社社内試験による結果

塗料性状	内容
密度(g/cm ³)	1.25
粘度	6Pa·s
色相	黒・白・グレー(すべて艶消し)
光沢	10
荷姿	1kg / 4kg / 16kg
乾燥時間	(指触/23℃:約20分) (半硬化/23℃:約4時間)
不揮発性	75%
試験成績	成績
耐熱性能	200℃(連続96時間)異常なし
耐水性	50℃/168時間 異常なし
耐塩水性	20℃・3%NaCl水溶液/168時間 異常なし
耐酸性	20℃・2%H ₂ SO ₄ 水溶液/168時間 異常なし
耐アルカリ性	20℃・0.5%NaOH水溶液/168時間 異常なし
引張強さ	初期:2.9 mpa
	加熱試験後(200℃・30分以上):3.1mpa
	促進耐候後(紫外線照射300時間以上):2.8 mpa
破断伸び	初期:230%
	加熱試験後(200℃・30分以上):190%
	促進耐候後(紫外線照射300時間以上):210%

塗装標準	内容
希釈	専用シンナー
標準塗布量	0.25kg/ m ² ・回
塗り面積	約 53.6～64.0 m ² /回(16Kg缶・1回)
塗装回数	2回
塗重ね時間	3時間以上(23℃)
塗装環境	温度-5度以上 湿度85%以下
標準膜厚	110 μm
関連法規制	内容
消防法区分	第四類第二石油類 危険等級Ⅲ
有機溶剤予防規則	第2種有機溶剤
労働安全衛生法に基づく表示	キシレン/エチルベンゼン

※製品の改良により、予告なく内容・表記を変更する場合がございます。予めご了承ください。

【お求めはこちらまで】

製造・発売元

株式会社 **BAN-ZI**

〒262-0011 千葉県千葉市花見川区三角町118
TEL:043-307-3339 FAX:043-307-3337

0120-012-280

URL <https://www.ban-zi.jp>



使用上の注意

- 引火性がある為、火気のある箇所では使用しないでください。
- 有機溶剤を使用している為、換気を充分に行いマスク・保護手袋・保護メガネを着用して、直接人体に触れる事がない様にしてください。
- サビの発生していない面、メッキ面、新しい塗膜の上等のご使用される場合は、予め目粗しを行ってからご使用ください。
- ラバーロック施工後は、高い撥水性の影響により他の塗料を上塗りする事はできません。(ラバーロックであれば、色違いの塗装や上塗り施工は可能です。)
- 塗膜がシリコンゴムの特性上、施工面を歩行する場合は必ずゴム底の履物を使用してください。ハイヒールやスパイクシューズ等で歩行すると、塗膜を破損する可能性があります。また非常に滑りやすい為、ご注意ください。